

インドネシアで開催される日本の祭 縁日祭

インドネシアでは日本文化の人気のとて高く、日本食や日本のスポーツ・アニメ・キャラクター・音楽など、日常生活の中で目にする機会が多くあります。また、毎年、日本をテーマとしたイベントやお祭りが首都ジャカルタに限らず、様々なエリアで開催されています。学校行事の文化祭などにも日本をテーマに入れている学校も少なくないです。

その中でも今回は、ボランティアが運営している祭のなかでは、アジア最大規模とも言われる「リトル東京ブロック M 縁日祭」について紹介したいと思います。



「リトル東京ブロック M 縁日祭」は、首都ジャカルタの南部に位置する Blok M という日本食レストランが立ち並ぶエリアで行われ、今年で7回目の開催となります。このお祭りが開催されたきっかけは、Blok M でレストランを営む飲食業界の経営者たちが、インドネシアに何か恩返しはできないかと考え「国籍や貧富、老若男女関係なく皆が一体となって同じ空間で楽しめる場を作ることはできないか」、「入場料がかからず気軽に立ち寄れる祭りをやったらどうか」、「祭りを通じて更なる文化交流をしよう」、「日本人が集まる Blok M をもっときれいにしよう」、「感謝の気持ちを伝えたい」などの様々な思いが形になり、「縁日祭」を開催するようになりました。

賛否両論が出て継続が難しくなった時もありましたが、縁日祭ファンの強い思いや日本大使館・日本政府観光局・JETRO・南ジャカルタ州からの後援、有志の民間ボランティアなどのサポートにより、2010年の第1回縁日祭開催から今年2016年まで継続されています。

また、有志による縁日祭実行委員では、日本人が日ごろお世話になっている Blok M というエリアをより活性化させ地域の人たちに還元しよう、もっと Blok M というエリアをきれいにしようという思いから、週に1回 Blok M エリア内のゴミ拾いをしたり、ごみ箱を設置したり、道を舗装したりする地域活性化活動が行われています。

縁日祭の魅力

①入場料無料：

インドネシアでは縁日祭以外にも日本のお祭りをテーマにイベントが開催されています。多くの場合有料となっていますが、縁日祭は入場無料で、国籍や貧富、老若男女関係なく楽しめます。

②参加型：

縁日祭は有志のボランティアで運営されていて、神輿の担ぎ手などは、公募制です。(パフォーマー・スタッフとして参加されたい方はホームページからご応募ください。)



③ステージ&路上パフォーマンス：

Blok M エリアには2つのステージが設けられます。メインステージでは和太鼓や津軽三味線、日本舞踊、阿波踊り、よさこい、軽音バンドなどの Old Culture のパフォーマンスが行われ、また、路上パフォーマンスとしてお神輿や阿波踊り、よさこいなどが練り歩きます。

ポップカルチャーステージでは、日本のアイドルや JKT48 によるコンサート、コスプレコンテスト、声優コンテストなどが行われます。コスプレコンテストでは、インドネシア代表のコスプレイヤーを選出し日本でのコンテストへ送り出しされます。



パフォーマンス（縁日祭ホームページより）

④ブース出展数：

当日は、約 200 の飲食・非飲食ブースが出展します。飲食ブースでは、縁日ならではの、焼きそば・たこ焼き・お好み焼き・かき氷・リンゴ飴などの定番メニューから、お寿司・ラーメン・おにぎり・お弁当・スラビ（インドネシアのスイーツ）までさまざまなフードが出されます。非飲食ブースでは、こちらも定番の金魚すくい・射的などに始まり、浴衣を着て記念写真を撮るブースや、パティック販売ブース・フィギア販売ブースなどさまざまです。

また企業ブースも設けられており、日用品メーカー・飲料水メーカーなどが自社製品の販売とプロモーションが行われます。



ブース風景（縁日祭ホームページより）

先日4月4日(月)、第7回リトル東京ブロックM縁日祭の開催にあたり縁日祭実行委員は記者会見を開き、第7回目の開催を迎えることができた感謝の思いを込めて決定した今年のテーマ「MIRACLE -Power of Love (愛の力が呼んだ奇跡)」と今年の開催予定日について発表し、ボランティア費用を捻出するための寄付金への協力をお願いしました。

また、ブース出展予約は予約開始早々完売状況になるほどの勢いがあり、また最近では日本からの出展数も増える傾向にあり、人口が多いインドネシアではまだまだビジネスチャンスがあるという印象を受けます。

今年も25万人近くの来場者が集まる熱気のあるお祭りになりそうです。ご興味のある方は是非お立ち寄りください。当日はととても込み合いますので、貴重品管理には十分にお気を付けください。

第7回リトル東京ブロックM縁日祭の開催予定

今年のテーマ：「MIRACLE -Power of Love (愛の力が呼んだ奇跡)」

日時：2016年5月14日(土)、15日(日)

場所：南ジャカルタ Blok M

主催：Blok M エステート 後援：在インドネシア日本大使館

メインスポンサー：JCB、ラーメン38

縁日祭ホームページ：<https://sites.google.com/site/ennichisai/>

支援資金クラウドファンディング：<https://sites.google.com/site/ennichisai/>

以上

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク（PT. JC内）概要★

所在地：Rukan Tanjung Mas Raya Blok B-1 No. 38

Jl. Raya Lenteng Agung, Tanjung Barat, Jagakarsa,
Jakarta Selatan 12530 INDONESIA

デスク担当者：PT. JC 武井 和宏（たけい かずひろ）

対象エリア：インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています（岡山県から[公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会](#)に業務を委託）。ご利用に当たっては、「[岡山県インドネシアビジネスサポートデスク](#)」利

[用の手引](#)きをご覧ください。 [岡山県産業企画課マーケティング推進室](#) (電話 086-226-7365) までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応していません。